

第17回長野県アマチュアゴルフダブルスシニア選手権大会

第24回長野県アマチュアゴルフダブルスレディス選手権大会

期 日：令和8年7月8日（水）

会 場：信濃ゴルフ倶楽部

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載のない事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「一般の罰（2罰打）」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則 18.2）

アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則 16）

(a) 修理地。

(1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(b) 動かさない障害物。

(1) 排水溝。

(2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。

3. プレー禁止区域

17番ホールのグリーン手前のレッドペナルティーエリアはプレー禁止区域とする。球がこのエリア内にある場合、規則 17.1e に従って処理しなければならない。

4. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うために使う球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていないなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

5. プレーの中断と再開（規則 5.7）

(a) 即時中断（落雷等、切迫した危険がある場合）

委員会がプレーの中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会が再開するまではストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

(b) 通常中断（日没やコースがプレー不能）

ゴルフ規則 5.7b.c.d に従って処理すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

カーナビを使用しプレーヤーに連絡する。

6. 移動

プレーヤーは乗用カートに乗車することを認める。

7. 練習（規則 5.2）

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンをこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

8. キャディー

プレーヤーはラウンド中キャディーを使用してはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：プレーヤーはキャディーに援助してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. プレーの条件

(a) 18ホール・フォアボール・ストロークプレー

(b) 使用ティ シニア：白マーク レディス：赤マーク

2. タイの決定

マッチング・スコアカード方式により決定する。

マッチングの対象は10番ホールから18番ホールとする。

3. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する。

4. 競技終了時点

競技委員長が成績表に署名された時点をもって終了したものとみなす。

5. 競技の成立

悪天候でプレーが中断または中止になった時の競技の成立、順位の決定については競技委員会がこれを決定する。

注意事項

1. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また、重大な非行があった場合には規則 1.2a、および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、1人24球を限度とする。
4. アプローチ・バンカー練習場は使用禁止する。
5. 携帯電話の使用は緊急連絡時以外禁止とする。
6. ハーフ終了後休憩が入る。
7. クラブハウス開場時間は6時30分とする。
8. ホールロケーションはカートナビゲーションシステムにホール毎表示する。
9. 成績表は信濃ゴルフ倶楽部のホームページに競技終了後アップすることにより確認可能となる。

競技委員長 田中 清一